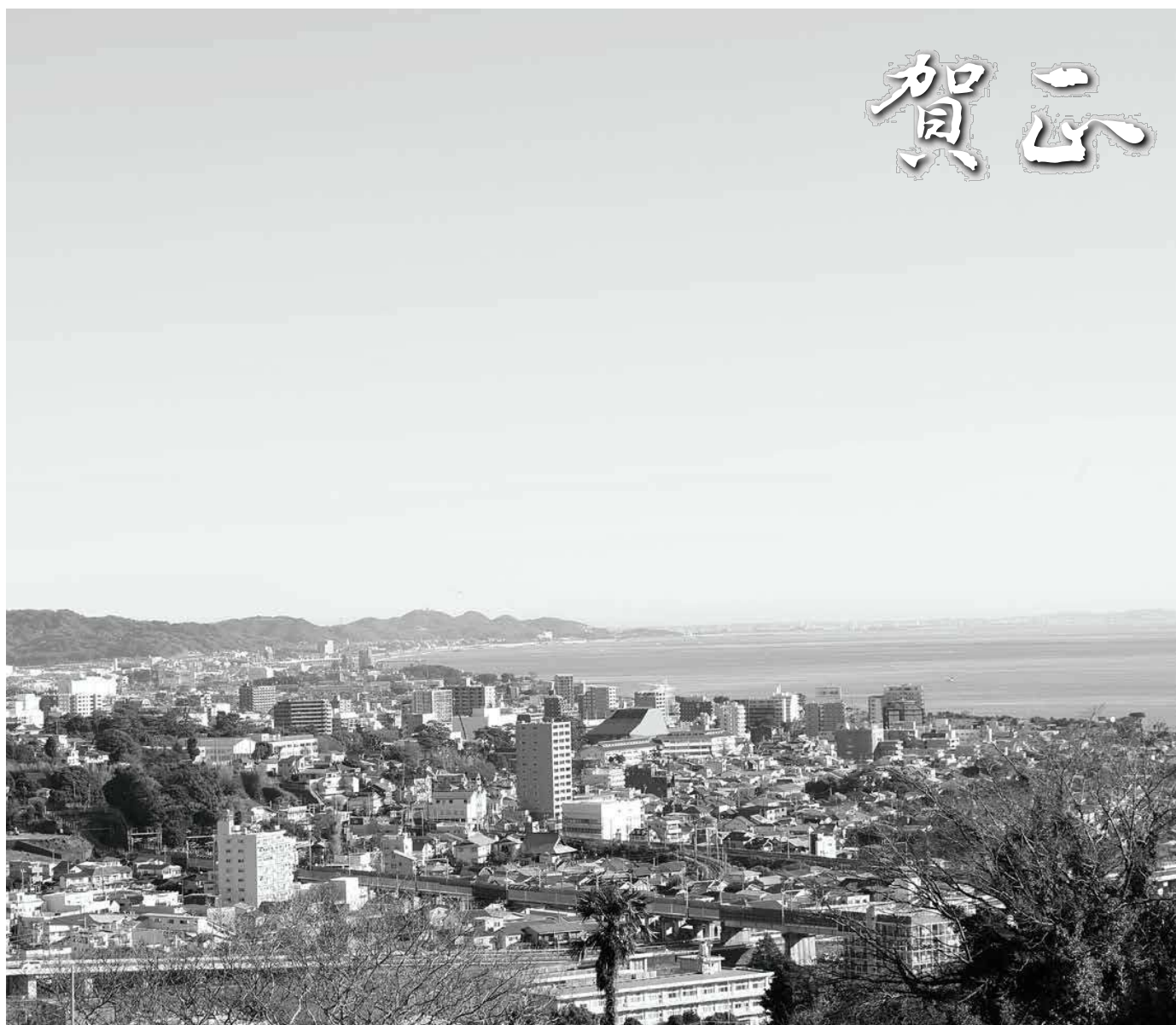


おだわら

(公社)神奈川労務安全衛生協会
小田原支部
小田原市本町2-3-24
TEL 0465-24-1753
発行責任者 支部長 川村豊彦
編集 広報部会

賀正



石垣山から撮影

事務局 鎌田 光郎氏 撮影

令和6年 年間安全衛生標語
小さなヒヤリも 大事な気づき
声に出して災害ゼロ

🎌 新年を迎えて 🎌

(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部長

小田原労働基準監督署長

川村 豊彦



新年あけましておめでとう
ございます。令和6年の新春を
迎え(公社)神奈川労務安全衛
生協会小田原支部の会員事業
場の皆様に謹んで新年のお慶
びを申し上げますとともに、
日頃から小田原支部の運営に
対し、小田原労働基準監督署並びに会員事業場の皆
様に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し
上げます。

2020年初めから感染が認められた新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、2023年5月8日をも
って、感染症法上の位置付けが、季節性インフル
エンザ感染症と同じ5類に位置付けられました。
2023年は、4年振りに行動制限の無いなかで、各地
でお祭りやスポーツ・コンサートなど大規模なイベ
ントが催されました。また、お盆や年末年始の帰
省、連休時期の旅行など多くの方の移動も新型コロ
ナウイルス感染症の流行以前の状態にまで回復して
きたと感じられました。しかしながら、ウイルスが
なくなったわけでは御座いませんので、今後も基本
的な感染予防措置を継続しつつ、withコロナ時代
を過ごしていただきたいと思います。

2023年度から2027年度までの5か年を対象とし
た「第14次労働災害防止計画」が提示されて、会
員事業場におかれましては、それぞれ具体的な取り
組みが実行されているものと認識しております。当
小田原地区におかれましては、「第14次労働災害防
止推進計画」(小田原計画)を定め、「休業4日以上
の死傷災害について、13次防最終年2022年の378人
に対して5%以上減少する。」とした「2027年度359
人以下」が掲げられております。これを達成すべ
く、8つの重点対策のうち「労働者の作業行動に起
因する労働災害防止対策の推進」「高齢労働者の労
働災害防止対策の推進」「業種別の労働災害防止対策
の推進」などでアウトプット目標が定められており
ます。会員事業場におかれましては、この小田原計
画を良く確認していただき、それぞれの取り組み計
画に基づき確実な実行をお願いしたいと思います。

本年も(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部
の会員事業場の皆様のご理解とご協力を賜り取り組
んで参りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い
致します。

最後に、会員事業場皆様のご健勝とご多幸を祈念
申し上げ令和6年新年のご挨拶と致します。本年も
宜しくお願い申し上げます。

木村 隆志



令和6年の新春を迎えるに
当たり、(公社)神奈川労務安全
衛生協会小田原支部及び会員
事業場の皆様に謹んで新年の
お慶びを申し上げますととも
に、日頃から小田原労働基準
監督署の行政運営につきまし
て、多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し
上げます。

さて、小田原労働基準監督署管内の労働災害の
発生状況を見ますと、死亡災害については、令和4
年はゼロに抑えることができましたが、令和5年は
大幅に増加し、6件発生してしまいました。休業4
日以上労働災害は若干減少していますが、重篤
な災害も発生しており、予断を許さない状況にあ
ります。

昨年は労働災害発生件数の更なる減少を目指し策
定された第14次労働災害防止計画の初年でありま
したが、大変厳しい船出となりました。

本年につきましては、会員事業場の皆様の職場の
安全管理体制を整え、労働者一人一人の安全意識の
高揚を図るなど、引き続き労働災害の発生防止への
更なる取り組みをお願いいたします。

また、本年4月1日から、適用が猶予されていた
建設業、自動車運転者、医師に対しても時間外労働
の上限規制が適用されます。当行政としましては、
2019年から施行された時間外労働の上限規制の定
着を図り、過重労働による健康障害防止対策をす
すめ、労働災害防止と併せ、すべての労働者が安全で
安心して働くことができる職場づくりへの取り組み
を進めて参りたいと考えています。

最後になりますが、本年も(公社)神奈川労務安全
衛生協会小田原支部の会員事業場の御理解と御協
力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴支
部及び会員の皆様方の一層の御活躍・御繁栄を御祈
念申し上げます、新年の御挨拶とさせていただきます。



小田原労働基準監督署からのお知らせ

各種健康診断に係る結果報告等について

労働安全衛生法等に定められた各種の健康診
断を行ったときは、その結果に基づき個人票を作
成して保管するとともに、その都度、健康診断結
果報告書を所轄労働基準監督署長に遅滞なく提
出する必要があります。(ただし、じん肺健康管理
実施状況報告(※1)については、当該健診の実
施有無に関わらず、毎年12月31日現在における
管理の状況を翌年2月末日までに、心理的な負
担の程度を把握するための検査結果等報告書
(※2)については、1年以内ごとに1回、定期に、
提出することになっています。)

1. 報告書の種類について

事業者が所轄労働基準監督署長に提出しなけ
ればならない各種健康診断に係る結果報告書等
には、次のものがあります。

- ① 定期健康診断結果報告書(常時50人以上の労働者を使用する場合)
- ② 有機溶剤等健康診断結果報告書
- ③ 鉛健康診断結果報告書
- ④ 特定化学物質健康診断結果報告書
- ⑤ 石綿健康診断結果報告書
- ⑥ 高気圧業務健康診断結果報告書
- ⑦ 電離放射線健康診断結果報告書
- ⑧ 四アルキル鉛健康診断結果報告書
- ⑨ 除染等電離放射線健康診断結果報告書
- ⑩ 指導勧奨による特殊健康診断結果報告書
- ⑪ じん肺健康管理実施状況報告(※1)
- ⑫ 心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告書(常時50人以上の労働者を使用する場合)(※2)

- ⑬ 有害な業務に係る歯科健康診断結果報告書

2. 報告用紙について

報告用紙は、各労働基準監督署で配布してい
ますが、厚生労働省のホームページ
(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/anzenisei36/index.html)
からダウンロードすることもできます。



ダウンロードした報告用紙を印刷する際には、
以下の点にご留意ください。

- ① 読取機械で直接読み取りますので、編集等は行わないでください。
- ② 印刷用紙はA4普通紙、白色度80パーセント以上のものを使用してください。
- ③ 拡大・縮小はせずに、原寸大で印刷してください。

なお、次のような用紙は、機械で読み取れないため、使用できません。

- × 規定のサイズと異なるもの。
- × 複写機でコピーしたもの。
- × 従来のOCR様式。

3. 報告書の提出について

各種健康診断に係る結果報告書等について、
令和5年実施分のものが未提出となっている事業
場は、早急に提出をお願いいたします。

令和5年度 転倒予防川柳

大賞 スマホより 手すりを持って 上り下り
厚生労働省 特別賞 こけかけた 床見たけれど 何も無し

(愛媛県 のぼほん氏)
(徳島県 羽場ゆり子氏)

※ 佳作・準佳作は「SAFEコンソーシアム ポータルサイト」
<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>
を御覧ください。

令和6年 謹賀新年

本年もご安全に！ よろしくお願い致します。 小田原支部役員事業場一同

支部長

MeijiSeika ファルマテック(株)

副支部長

(株)鈴廣蒲鉾本店

副支部長

三菱ケミカルハイテクニカ(株)
小田原テクノセンター

安全部会

部会長

富士フィルム(株)神奈川事業場

副部会長

三菱ガス化学(株)山北工場

部会員

富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング(株)
南足柄竹松事業所

(株)明治ゴム化成

南開工業(株)

花王(株)小田原事業場

豊玉香料(株)

(株)クボタケミックス小田原工場

日本製紙クレシア(株)開成工場

わかもと製薬(株)相模大井工場

広報部会

部会長

小田原ガス(株)

副部会長

第一三共ケミカルファーマ(株)小田原工場

部会員

(株)カネカメディックス神奈川事業所

(株)ミクニ小田原事業所

箱根登山鉄道(株)

(株)東海ビルメンテナンス

三菱ケミカルハイテクニカ(株)小田原テクノセンター

日本新薬(株)小田原総合製剤工場

衛生部会

部会長

藤田観光(株)箱根小涌園

副部会長

(株)アグサ

部会員

紀伊産業(株)鴨宮工場

神奈川柑橘果工(株)

ライオン(株)小田原工場

相日防災(株)

大東カカオ(株)中井工場

日本インジェクタ(株)

労務部会

部会長

小田原紙器工業(株)

副部会長

(株)しいの食品

部会員

パナック工業(株)

(株)西山製作所

テルモ(株)

富士フィルムビジネスイノベーション(株)
竹松事業所

(株)小田原百貨店

足柄乳業(株)

監査

富士屋ホテル(株)

監査

文化堂印刷(株)

産業保健研究会リーダー

MeijiSeika ファルマテック(株)

神奈川労務安全衛生大会参加報告

令和5年度神奈川労務安全衛生大会が、適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進等による労働福祉の向上と産業の健全な発展をはかる決意の場として4年ぶりに横浜で開催されました。式典では、会長、来賓の挨拶及び祝辞に続いて、表彰式が執り行われ、最後に大会宣言にて決意表明が行われました。一方、2部の講演では、「健康寿命を延ばす食生活～働く人のための動脈硬化予防～」をテーマとして独立行政法人労働者健康安全機構神奈川産業保健総合支援センター産業保健相談員の平澤氏が講演をされました。講演の中で、動脈硬化やその動脈硬化による脳卒中、そしてその後遺症といった具体的な事象説明があり、また、他にも生活習慣病からの血管年齢の高齢化とその改善案、糖尿病と血糖との関連性等、多岐に渡る講演となりました。そして、細かい

ことでも、ひとつひとつ工夫することで、対処できる部分も数多くあると認識しました。

また、特別講演では、「人工知能 ビジネス応用への視点」をテーマとして株式会社エーアイスクエア石田氏が講演をされました。今後の日本における人口減少や高齢化の問題を解決するために、AIの進化と活用は不可欠です。そして、そのAIを使いこなすには、まずは、正確かつ適切なデータの抽出と入力が必要で、その結果として、迅速かつ有効な資料等が創作されること、今後AIからさらに成長し、AGI、ASIへと拡大していくと予想される点が特に興味深い点でした。一方、AIの進化に伴う人の仕事の内容についても、代替でなく協働する時代に適合することが必要であることをあらためて感じました。

尚、今大会の表彰では、令和5年度労務安全衛生功労賞42名の受賞者の紹介がありました。小田原支部からも3名が受賞されました。あらためましてお祝い申し上げます。（広報部会）

神奈川労務安全衛生大会〈労務安全衛生功労賞〉



ライオン㈱小田原工場
石川 和広 様



大東力カオ㈱中井工場
嵐野 大輔 様



富士ファイル㈱神奈川事業場
寺内 実 様

新規加入会員事業場紹介

- ★事業場名 株式会社アネブル 西湘テクニカルセンター
- ★所在地 〒256-0804 神奈川県小田原市羽根尾224番地1
本社 〒448-0813 愛知県刈谷市小垣江町大津崎1番地36
- ★代表者名 代表取締役社長 鈴木 一彦
- ★設立 2005年3月15日
- ★従業員数 全社：490名 西湘TC管轄：140名
- ★事業内容

1. エンジン性能試験・信頼性評価の受託事業
2. エンジン等の試験・評価技術者の派遣事業
3. 自動車部品、プロトタイプの開発・製造事業
4. 海外情報の収集と部品輸入事業
5. モータースポーツ部品の輸入・開発・販売・サービス事業
6. 企業の業務研修および技術研修の企画ならびに請負



新年 安全衛生祈願

毎年恒例（公社）神奈川労務安全衛生協会 小田原支部会員事業場による「安全衛生祈願」が1月12日（金）、報徳二宮神社で開催されました。令和2年から新型コロナウイルスの感染症対策として2組に分けて実施していましたが、5類移行により、4年ぶりに一同介しての祈願となりました。

（㈱東海ビルメンテナンス 高木）



安全祈願

経営者セミナー&特別講演

安全衛生祈願終了後、併設する報徳会館にて小田原産業労働団体連合会主催の経営者セミナーが開催されました。陸運労働災害防止協会 神奈川県支部 間宮小田原分会長による開会の挨拶から始まり、小田原産業労働団体連合会 伊藤会長代行、小田原労働基準監督署 木村署長、神奈川労務安全衛生協会本部 法元部長より、新年のご挨拶をいただきました。



木村署長



松沢 成文氏

続いて開催されました特別講演では、参議院議員 松沢成文氏をお招きし、『「激闘！関東三国志」～戦国武将に見るリーダー論～』と題してご講演いただきました。

松沢氏は、政治活動の傍ら、歴史研究と著作活動を展開され、小田原史に名を連ねる人物の「生き方、考え方、実践した取組み」を広く伝えていらっしゃいます。今回の講演では、3英傑（北条氏康、武田信玄、上杉謙信）から学ぶ、として、民と歩んだ民生改革者としての北条氏を中心に、情報を駆使した頭脳戦を元に領国統治の経営力の示唆を教えてくださいました。

松沢氏の講演終了後、建設業労働災害防止協会 神奈川支部 小田原分会 鈴木小田原地区支部長に、閉会の挨拶をしていただき、気持ちを新たにスタートできる講演となりました。

（三菱ケミカルハイテクニカ㈱小田原テクノセンター 香川）



セミナー風景

〔事務局だより〕

事務局長 鎌田 光郎

新年明けましておめでとうございます。本年も最新情報の発信、アップデートした講習会の運営に努めてまいります。ご支援、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

この四半期は新年度スタートに向けた安全衛生管理体制や法対応の整備を進める時期となります。関係する講習会をラインナップしましたので是非ご活用ください。

<1月中旬～3月開催講習会>

- * 保護具着用管理責任者選任のための研修
 - ・ 1 月 23 日 (火) 小田原商工会議所
- * テールゲートリフターの操作業務に係る特別教育
 - ・ 1 月 29 日 (月) 小田原ガス本社
- * 化学物質管理者選任時研修
 - ・ 1 月 30 日 (火) UMECO

- * 〈共催〉有機溶剤業務従事者に対する労働衛生教育
 - ・ 2 月 2 日 (金) Zoomオンライン
- * 安全衛生推進者養成講習会
 - ・ 2 月 8 日 (木)、9 日 (金) UMECO
- * 職長教育
 - ・ 2 月 15 日 (木)、16 日 (金) UMECO
- * 危険体感講習会
 - ・ 2 月 20 日 (火) 富士フィルム研修センター
- * K Y T 基礎実践研修会
 - ・ 3 月 1 日 (金) UMECO
- * 職長の能力向上教育
 - ・ 3 月 6 日 (水) UMECO
- * 安全管理者選任時研修
 - ・ 3 月 15 日 (金) UMECO
- * 保護具着用管理責任者選任のための研修
 - ・ 3 月 26 日 (火) 青色会館
- * フルハーネス型墜落制止用器具特別教育
 - ・ 3 月 28 日 (木) 青色会館

散 歩 道

私は自宅から、会社まで自転車で通勤しています。晴天の日だけでなく雨の日や強風の日も、そして夏も冬も、幸いにして会社も近く、通勤に要する時間は、自転車で 20 分程度です。その途中、朝は富士山を背にして、帰りは富士山に向かって自転車を走らせてます。夏は、会社に到着した時には汗びっしょり、風の強い日は、強風にあおられ、くたくたです。それでも、夏は日の入りが遅いため、定時で帰宅できる時は、富士山に向かっての自転車漕

ぎで気分爽快。また、冬は空気が乾燥しているため、富士山もはっきり見えます。

その行程で酒匂川を渡る時に写真撮影。考え方によっては、毎日が散歩道しかも、運動不足解消。物事は考えようによって「はッピー」になりますね。

皆様も、ちょっとしたことでの幸せを考えてみては如何でしょうか。 (広報部会 石川 紀弘)



(富士見大橋から撮影)

従業員数 50 人未満の事業者と労働者の皆さまへ

地域の産業医による健康相談・保健指導は無料健康相談窓口をご利用ください。

労働者が心身ともに健康で働き続けられるように、長時間労働の面接指導、メンタルヘルス不調者の相談や生活習慣病予防など、事業場が行う労働衛生管理を支援するために、「県西地域産業保健センター」では、地域の産業医による面接指導や健康診断の事後措置などの無料健康相談・保健指導を行っています。

1. 無料健康相談窓口ご利用時間 (原則、1 週間前までにご連絡下さい。)
 - 午後 1 時 0 0 分～ 予約制
2. 相談日 (令和 6 年 1 月から令和 6 年 3 月までの相談日は次のとおりです。)
 - 1 月 9 日 (火) 1 月 15 日 (月) 1 月 25 日 (木) 2 月 2 日 (金) 2 月 14 日 (水) 2 月 16 日 (金)
 - 3 月 6 日 (水) 3 月 8 日 (金) 3 月 18 日 (月)
3. 相談窓口会場
 - 〔おだわら総合医療福祉会館内 小田原市久野 115-2 県西地域産業保健センター 4F 事務所〕
 - 無料健康相談窓口の他、ご依頼内容により産業医による産業保健指導を小田原市、南足柄市、足柄上郡、足柄下郡の各事業場への個別訪問を行っていますので、ご相談ください。
4. 利用申し込み (ホームページ又は電話)
 - 1) ホームページから利用申込出来ます。 <https://www.kanagawas.johas.go.jp/publics/index/545/> WEB、あるいは FAX で利用申込書をお送りください。
ホームページは“神奈川県保県西”で検索。
 - 2) 電話 0465-66-6040 (受付時間: 9 時～14 時)

厚生労働省「産業保健活動総合支援事業」 協力: 小田原医師会・足柄上医師会

県西地域産業保健センター